

しあわせ

vol.523

2018年11月

H a p p i n e s s

第63回 千葉県勤労者美術展

2018 「全国福祉強化キャンペーン」展開中!



落花生畑のぼっち (千葉市若葉区)

法律相談

労働相談

くらし相談

多重債務

●ひとりで悩んでいませんか?

くらし何でも無料相談

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141

千葉県勤労者美術展



第63回勤労者美術展盛大に開催される!!

千葉県と（一社）千葉県労働者福祉協議会主催の第63回千葉県勤労者美術展が、8月28日（火）～9月2日（日）の6日間にわたり千葉県立美術館において開催されました。

県立美術館耐震工事で一時的に中断した時期もありましたが、昨年に引き続き多くの皆様のご協力により、絵画80点、書33点、写真66点の出展数となりました。それぞれ力作ぞろい、開催期間中には多くの県民・市民の皆さまが来場し鑑賞されました。また、最終日の2日には、表彰式ならびに審査員の先生による講評が行われました。講評にも多くの出展者が参加され先生のお話に熱心に聞き入っていました。



表彰式



絵画講評



書講評



写真講評

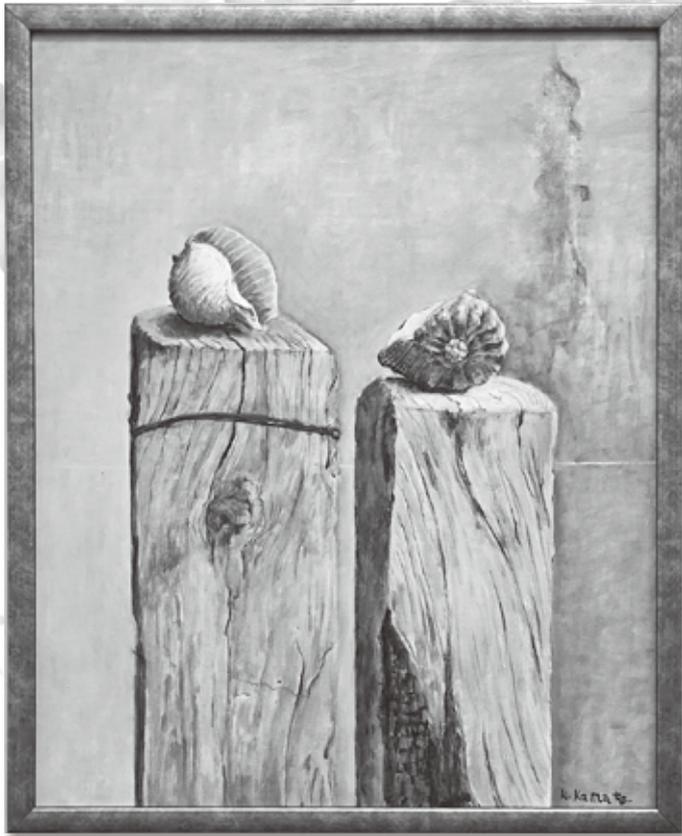


表彰状授与



厚生労働大臣賞受賞のみなさん

絵画の部



推薦 (厚生労働大臣賞)

「夏の思い出」

鎌田 熊治さん

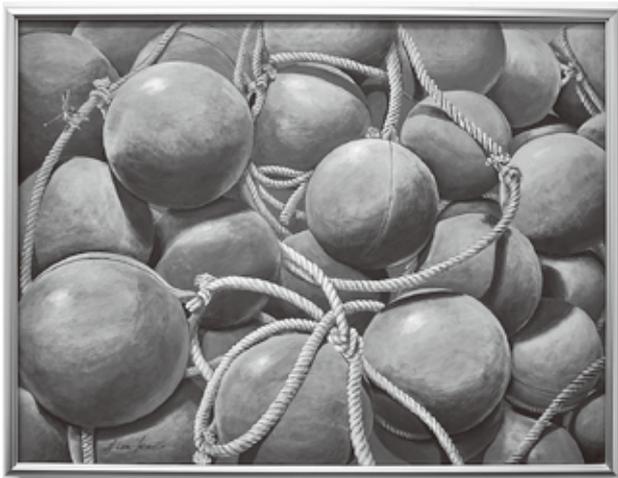
全体の色調が落ち着いていて、シンプルでいい作品です。構図も大変良く、素晴らしい作品に仕上がっています。



特選 (県知事・労福協賞)

「ある日」 笹生 典子さん

全体がとてもあたたかい印象の作品です。見たままを自分なりに描いていて、見た人がほのぼのとした感じになる作品です。



特選 (千葉テレビ放送賞)

「潮の香」

堂園 寿子さん

自分のテーマがしっかりとある作品です。構図の取り方も見事です。アイデアのある作品になっています。

準特選 (県知事・労福協賞)	菅原 平治	異国の港街
	碓氷 泰子	土からの贈り物
奨励賞 (中央労金千葉県本部賞)	木村 博幸	廃工場
	栄藤 公子	赤いドレスの女
奨励賞 (全労済千葉推進本部賞)	井上 瑞穂	悠々(切り絵)
	佐藤 哲朗	キャンドルシティ
奨励賞 (千葉県生協連賞)	熊本 敏子	お健やかに
	北西 正寛	円空仏一祈りー

●総評 千葉県美術会理事 竹久 秀樹

昨年より出品点数が少なくなりましたが全体のレベルが高くなったように感じます。自分の描きたいものをテーマに選んで描いているのは大変いいことですし、個性がありとてもいいです。こういう作品を頑張って描いて欲しいと思います。

写真の部

特選

(県知事・労福協賞)

「一帯複路」 柳谷 直明さん

ダイナミックな切り取り方。色が独特で煌々とした大地を表現している。構図がしっかりとっていて遠近描写も素晴らしい。



特選

(千葉日報社社長賞)

「ボクもライダー」和田 文雄さん

現代性を表現している。ユーモラスな作品で犬のサングラスがインパクトをあたえている。

推薦

(厚生労働大臣賞)

「湘南の海」佐々木 浅雄さん

タイトルにあった表現で海の雰囲気が出る作品。構図の切り取り方と色が重厚で素晴らしい。



準特選

(県知事・労福協賞)

千葉 史郎

お魚いっぱい

奨励賞

(中央労金千葉県本部賞)

田村 久子

天日干し

奨励賞

(全労済千葉推進本部賞)

田村 一彦

漁

奨励賞

(千葉県生協連賞)

丸山美由紀

あじさい

●総評 公益社団法人日本写真家協会会員 柏崎 育造

昨年より良い作品が集まっている。丁寧なプリントで色彩が素晴らしい。どの作品も力作で甲乙がつけがたい作品がそろっている。

「2018全国福祉強化 キャンペーン」 展開中!!

2018 全国福祉強化キャンペーン

**2018 全国一斉
Action!**
福祉強化キャンペーン

 **千葉県労福協**

全国で展開中!

- 労働者福祉運動で、共助の輪を地域に広げよう!
- 奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう!
- 生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう!



**2018 全国一斉
Action!**
福祉強化キャンペーン

**生活・就労支援を地域の
ネットワークで支えよう!**

- 社会的孤立をなくし、「居場所」を作ろう!
- 子どもの貧困を生まない地域づくりをしよう!
- 地域でのNPOや市民団体等とのネットワークを!

みなんで声をあげよう! **2018 全国福祉強化キャンペーン**



千葉県労福協は、中央労福協の方針を踏まえ、全国一斉の「2018全国福祉強化キャンペーン」の取り組みを10～12月の3ヶ月間、関係団体と連携して展開していきます。

1. 実施期間

2018年10月～12月

2. 全国共通テーマ

- ① 労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう!
- ② 奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう!
- ③ 生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう!

3. 主な取り組み

- ① 労働者自主福祉事業の利用促進と共助拡大(方針化要請、シンポジウム、防災・減災の取り組み他)
- ② 奨学金制度の改善、教育費負担軽減(アンケート調査、全国一斉相談会、世論喚起、ネットワークづくり、自治体要請他)
- ③ 生活・就労支援の推進(自治体要請・生活困窮者自立支援法・生活保護基準、ネットワークづくり、子どもの貧困対策支援等他)
- ④ その他(生活困窮者自立相談支援事業の課題整理と検討、フードバンクちば、子ども食堂活動の周知・支援等、ライフサポート4団体協議他)

2018 全国一斉 Action!
福祉強化キャンペーン

労働者福祉運動で、 共助の輪を地域に広げよう!

- はたらく仲間の助け合い・支え合いを!
- 労働組合と協同組合(ろうきん・全労済・生協)が働く者と地域に安心を届ける存在になろう!
- 地域の防災・減災に取り組もう!



多重債務や自然災害から家族を守ろう! **2018 全国福祉強化キャンペーン**

労働者自主福祉運動・ 協同組合運動推進の取り組み

千葉県労働者福祉協議会は2012年国際協同組合年を契機に労働者自主福祉運動・協同組合運動の更なる推進に向け、あらためて労福協運動の大きな柱と位置づけ次の取り組みを展開しています。

- ① 社会的認知度の向上、利用促進・相互利用促進の検討
 - ② 労働団体や労働組合に対する運動方針等への労働者自主福祉運動推進の方針化要請(2018年8月〜2019年3月)
 - ③ 労働者自主福祉運動シンポジウム(2018年11月10日予定)
 - ④ 協同事業団体・中央労福協の研修・紹介機材(DVD・資料等)の労働組合への紹介・貸出
- ※「運動方針等への労働者自主福祉運動推進の方針化要請」については、連合千葉に対し「2018全国福祉強化キャンペーン」の中で実施し、産業別労働組合等には、来年1月から3月末にかけ要請行動が進められます。

2018 全国一斉 Action!
福祉強化キャンペーン

奨学金制度を改善し、 教育費負担軽減につなげよう!

- 奨学金制度の更なる拡充と教育費負担の軽減を求めて声をあげよう!
- 未来を担う若者や子どもたちを支えよう!
- 奨学金と教育費負担のアンケートを行おう!

WEBアンケート実施中!
<https://www.rofuku.net>
実施期限:~2018年11月30日(金)

奨学金全国一斉相談会



なんでも相談しよう! **2018 全国福祉強化キャンペーン**

奨学金制度改善・ 教育費負担軽減に 向け取り組みを展開!!

奨学金問題改善に向けた取り組みは、中央労福協と全国の仲間が2015年に第1ステージの取り組みをスタートし、今年5月の第4ステージ終了まで毎年取り組みを展開してきました。この間の取り組みにより2017年3月31日に法改正が成立し、給付型奨学金制度が2017年度から先行実施、2018年度から本格実施という成果を上げてきました。しかし、まだ多くの課題が残っており、さらなる制度改善に向けて世論喚起や自治体等への要請行動など運動を強化していく第2期の取り組みを中央労福協幹事会で決定しました。

- ◆「奨学金や教育費負担に関するアンケート調査」
- 調査の目的**
- ① 返済中の人たちの救済制度や負担軽減に資する政策制度改善につなげる。
 - ② 教育の無償化に関する施策や教育費の負担のあり方に関する意識を分析し政策要求や国会審議に反映させる。
- 実施期間** 2018年8月〜10月
(インターネットアンケートは11月下旬まで)
- ◆奨学金に関する全国一斉相談の実施(千葉県)
- 日時** 2018年11月17日(土) 10時~16時
- 方法** 電話相談(0120-53-4141)
- 対応者** 弁護士・ちばライフサポートセンター相談員

千葉県労福協は、中央労福協方針に基づき第2期の取り組みを推進していきます。

2018

女性フォーラムを開催



グループ討議



研修の様子

連合千葉は、男女が共に活動できる職場と社会づくりの一層の推進に向けた運動として、「女性フォーラム」を毎年開催しており、今年度は9月15日に開催しました。

今回は、研修会として外部講師による『子育てと介護の同時進行 ダブルケアを知ろう！』の講演を受け、今日の社会的な構造を背景としたダブルケアの実態と課題についての理解を深めました。その後、講演の内容を基に、参加者同士でグループ討議を行い、家庭や地域の関わりや会社の諸制度、また参加した推薦議員と行政サービスについての情報共有や意見交換を行いました。

参加者からは「ダブルケアを初めて知った」「今後自分や仲間が同じ境遇になった時にどこに相談すれば良いか知ることが出来た」、「会社によって育児・介護制度が異なることを知るきっかけになり、春季生活闘争等で改善要求につなげたい」等の意見が聞かれるなど、有意義なフォーラムとなりました。

連合千葉がめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、街頭宣伝行動を実施！



組合員による宣伝ビラ配布



千葉県労働者福祉協議会 黒河会長(当時)



連合千葉 小谷会長

今年、4月に誰もが希望する教育を受けられる社会に向けた「奨学金制度における課題」について千葉県労働者福祉協議会と共同で街頭宣伝を行いました。また、5月には国会の重要法案として審議されていた「働き方改革」に関し、連合が求める法案の実現に向けた緊急街頭行動7月には低所得者や非正規労働者等、「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた千葉県最低賃金の締結への世論喚起、9月には改正労働者派遣法による雇止め防止、均等・均衡待遇の実現に向けた街頭行動等、時事の課題や取り組みに際し、街頭宣伝行動を行っています。

今後も「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、継続して取り組んでまいります。



連合

「平和行動4行動」に参加！

連合は、平和運動として、核兵器廃絶による世界の恒久平和実現や日米地位協定の抜本的な見直しに向けた運動、北方領土の早期返還に向けた運動に取り組んでいます。



4行動のうち「平和行動in根室」については、北海道胆振東部地震により中止となりましたが、2018年度は「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう」をテーマに「2018平和行動in沖縄」(6月23日～24日)、「2018平和行動in長崎」(8月8日～9日)「平和行動in広島」(8月)が開催され、連合千葉も積極的に参加しました。「2018平和行動in沖縄」では、「沖縄基地問題について」の講演会、



また、平和式典では連合・神津会長より、米軍基地問題など沖縄の抱える課題は日本全体の課題であり、日本政府に対し「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を行うべきとの決意表明がありました。「2018平和行動in長崎」では「平和ナガサキ集会」での被爆者の訴えをはじめ、基調講演「核をめぐる最近の国際情勢」、夜には「万灯流し」にも参加し、鎮魂の想いを胸に原爆で犠牲になった方々への祈



りを捧げました。「2018平和行動in広島」では、広島記念資料館等の視察および「連合2018平和ヒロシマ集会」「原爆死没者慰霊式・平和祈念式」へ参加いたしました。連合の平和行動は、戦後70年以上が経過し戦争を体験された方が減少する中、風化させることなく、平和への願いを次世代へ継承していくことも重要な目的にしております。参加者自らが目で見て体験できた有意義な機会となりました。

年末に向けて「家庭」の大掃除だけでなく 「家計」の大掃除のご検討を！

〈ろうきん〉は、はたらく仲間がお互いを助け合うために資金を出し合っった協同組織の福祉金融機関です。全国に13の〈ろうきん〉があり、〈中央ろうきん〉は1都7県を営業エリアにしています。企業への融資が中心の銀行とは異なり、お預かりした資金は住宅・教育、マイカーなど個人の方向けへの融資が99%を占めています。

〈ろうきん〉は福祉金融機関の視点から、はたらく皆様の生活設計・改善を支援するために様々な商品提供を行っております。

現在、社会問題化されている「銀行カードローン問題」。お給料は月に1回なのに、ご返済は月に何回も…そのような方は必見です！

〈中央ろうきん〉では、2019年3月29日まで「家計見直し借換キャンペーン」を実施しております。

資金使途が他行・他社からの借換資金かつ以下の①、②いずれかの条件に該当すると、もれなくクオカード500円分をプレゼントいたします。

- ① **有担保ローンまたは無担保ローンのお申込（30万円以上）**
- ② **マイプランのお申込またはご利用（30万円以上）**

借換をされた方からは、「こんなに総返済金額が下がるとは思っていなかった」「月々の返済金額が下がったので、積立に回すことができ余裕ができた」など、ご好評のお声をお聞きしております。

この機会に家計の見直しをご検討いただきますようお願いいたします。



こんな方は、
ぜひご相談
ください！

返済計画を
見直したい方

支払い利息の負担を
減らしたい方

今後の金利上昇に
不安がある方

低金利の今がチャンス！

※返済予定表などをご提示ください。

1. 新しいブランドについて

- (1) 新しい全労済のめざす姿（Zetworkスタイル）を、更に広く組合員・生活者に伝え、親しまれる存在となるため、正式名称、略称とは別に、新たに「ブランド名（愛称）」を設け、活用します。
- (2) このブランド名は、労働者自主福祉運動からスタートした活動を礎に、さらにその領域を広げ、「こくみん みんなのために、共済」というたすけあいの仕組みを提供する協同組合（coop）である」ことを表現しています。



2. 台風24号等により被災された組合員への対応状況のご報告

- (1) 2018年9月30日～10月1日にかけて日本列島を縦断した台風24号の影響にともない、関東地方でも多くの被害が発生しました。千葉県内でも強風等により多くの組合員が被災し、1,425件（2018年10月16日9時00分現在）の被災受付となっています。
- (2) 現在、台風21号に関する全国的な損害調査活動の支援とあわせて、台風24号に関しても、全労済全体として損害調査活動をすすめております。
- (3) 全国的に台風による被災が重なった結果、風水害における被災受付が全労済として過去最も多い状況となっています。このような中、被災された組合員の皆さまへの対応を迅速にすすめるため、2018年台風20号・21号・24号の被害に限り、ご契約者様の同意のもと請求書や見積書等一定の書類をご提出いただくことで、損害調査活動をおこなわずに共済金をお支払する取り扱いを決定しました。なお、この取り扱いについては、2018年10月1日以降の被災受付より適用しています。

協力団体の皆さまへのお願い

関東統括本域内の各推進本部から多くの推進職員が動員されている中、本取り組みに対する皆さまのご理解、ならびに各協力団体における一層の共済推進活動へのご対応を、引き続きよろしくお願い申し上げます。

また、特に台風24号の被害につきまして、各協力団体で組合員の皆さまの被害状況をご確認いただき、全労済の住まいる共済（※損害額10万円超で保障の対象）等のご契約がある場合は、全労済への速やかな被災連絡を呼びかけていただきますよう、あわせてのご協力をお願い申し上げます。

なお、上記のとおり、一定の書類をご提出いただくことで現場調査をおこなわずに共済金を請求されることを被災された組合員の方が希望される場合は、全労済に被災のご連絡をいただいたうえで、以下の書類をご用意いただくようご案内をお願いいたします（後日全労済よりご提出いただく書類の案内が届きます）。

● 損害調査活動をおこなわずに共済金をご請求いただく場合の必要書類

組合員の皆さまにご用意いただくもの

- ① 損害箇所の写真
- ② 修理見積書または修理代請求書

全労済所定書類を記入

- ③ 住宅災害共済金支払請求書
- ④ 被害状況申告書
- ⑤ 共済金支払に関わる同意書

～平和のための学習交流会～

「子どもたちに平和な未来を2018」を開催しました



不二女子高等学校演劇部
による被爆体験の朗読劇

2018年8月10日、パルシステム千葉の地域活動施設「パルひろば☆ちば」で、「子どもたちに平和な未来を2018」を開催しました。この企画は、平和の大切さと核兵器の廃絶について考え、各生協の活動を交流することを目的に毎年開催しています。参加者は小学生から大学生の34名を含む84名でした。

不二女子高等学校演劇部の被爆体験の朗読劇は、千葉県原爆被爆者友愛会の児玉三智

子さんが、被爆体験を語る活動を不二女子高校でおこなったことがきっかけとなりました。朗読劇のシナリオは、友愛会の被爆者の体験をもとに作られた「被爆者の訴え 伝えたいあの日のことを」です。8月6日8時15分広島で、8月9日11時2分長崎でおきた惨状、被爆後の治療方法がなかったこと、被爆者への言われなき差別、原爆は絶対悪の兵器であること、そして、平和を願い核兵器廃絶のために闘っていることがヒバクシャの声として語られました。

千葉県ユニセフ協会によるユニセフ学習会

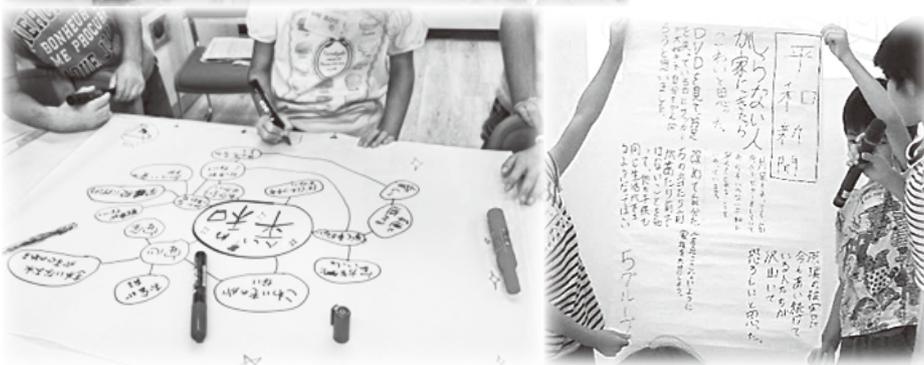
子ども兵士・ムリアの告白「ダイヤモンドより平和がほしい」、シリアのアレッポで難民生活を送っている少女から「平和な生活の中で勉強がしたい」という願いが紹介されました。

グループ交流・発表

千葉大学生協と東邦大学生協の学生委員がグループリー

ダーとなり交流をすすめました。

「平和新聞」を作ったこと、平和のつながりをさがしたことで、朗読劇やユニセフ学習会で発見したこと、戦争は起きてほしくないことなど、グループごとに発表をおこないました。



2018年度事業団体・地方労福協合同会議

労働者福祉中央協議会（中央労福協）の「2018年度事業団体・地方労福協合同会議」が、7月5日（木）から6日（金）にかけ、東京都の新宿ワシントンホテルにおいて、事業団体、地方労福協等から約80名が参加し開催されました。

初日はESD活動支援センター・鈴木克典副センター長より「SDGsと労福協の役割」をテーマに講演を頂き、ニユー・パブリック・ワークスの上妻毅代表理事による「民間公益活動促進のための休眠預金活用」と題した勉強会が開催されました。2日目は「2018全国福祉強化キャンペーン」及び第2期奨学金制度の改善・教育費負担軽減等について提案説明があり活発な意見交換が行われました。



勝浦市で第39回九都県市合同防災訓練が開催される!!

第39回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）が8月26日（日）、勝浦市の勝浦中学校をメイン会場に開催されました。消防や警察、自衛隊、ボランティア団体など約110機関の約5千人が参加し防災関係機関と住民団体が連携した実践的な訓練が行われました。

訓練は、相模トラフを震源とするマグニチュード8クラスの大地震が発生し、勝浦市で震度6強を観測。建物倒壊、道路損壊、ライフライン機能の麻痺、沿岸部への津波襲来等の想定のもとに行われました。訓練は、実動訓練、避難所運営訓練、ボランティアセンター運営訓練、支援物資配布訓練と防災フェア・実演訓練が行われました。

千葉県労福協は千葉県災害ボランティアセンター連絡会の一員として連合千葉、千葉県生協連等とともに参加し、ボランティアとして参加し、ボランティアが担当しました。



第2回地方労福協会議



9月20日（木）から21日（金）にかけ全労済愛知県本部会館「アビタン」において第2回地方労福協会議が開催されました。今回は、2018全国福祉強化キャンペーン、2018年活動方針中間報告、70周年記念事業等を中心に、地方労福協の取り組み報告等を交え、共有化と意見交換をはかるために十分な時間が取られました。特に、生活困窮者自立支援制度の拡充・強化では、事業受託している地方労福協から取り組みや課題等の報告がされ、また、奨学金制度改善の取り組みでは、奨学金借換ハンドブックや、テレビCM、寸劇DVDの作成、自治体要請等の地方労福協の取り組みが報告され共有化するとともに今後の運動に資することとなりました。

2018年度 **代表者会議**・第218回 **幹事会合同会議**



8月3日(金)新潟市において、労働者福祉東部ブロック協議会「2018年度代表者会議・第218回幹事会合同会議」が1都10県の地方労福協等より30名が参加し開催されました。

代表者会議では、この間、労働者福祉運動推進の柱である「2020年ビジョン」について、改めて確認し、今後の運動につなげていくことをテーマに行われました。「中央労福協2020年ビジョンの検証と今後の活動」と題して中央労福協 花井事務局長より課題提起と報告がされ、各都県労福協より「2020年ビジョン」と各都県労福協の活動」が報告され、代表者、幹事から多くの発言があり、活発な意見交換となりました。



2018年度

事業団体責任者会議

利用促進と共助拡大をめざして、事業団体責任者会議開催される!!

9月5日(水)千葉市において労働者福祉東部ブロック協議会「2018年度事業団体責任者会議」が開催されました。

東部ブロック協議会に係る、中央労金、静岡県労金、長野県労金、新潟県労金、全労済関東統括本部、新潟県推進本部・長野県推進本部・静岡県推進本部の事業団体と各地方労福協、

「事業団体・連合からの課題提起と労福協へ望むこと」をテーマに、各事業団体等から報告と課題提起、利用促進と共助拡大に向け労福協や労働団体への期待・要望等が行われ、活発な意見交換により課題認識や連携した活動等、共有化がはかれました。

さらに中央労福協、連合関東ブロック、連合新潟が参加しました。

2018年度 **ライフサポート事業経験交流**

9月11日(火)から12日(水)にかけ、栃木県宇都宮市において「2018年度ライフサポート事業経験交流」が、ライフサポートセンターの相談員や役員が参加し開催されました。

初日は、講演「いのちの電話の相談状況と課題」(栃木いのちの電話・大橋事務局長)と、各相談員による「ライフサポートセンターの特徴的事例や懸案事項の報告」、2日目は、講演「いのちを支える栃木県自殺対策計画」(栃木県障害福祉課・桑原担当主事)と意見交換が行われました。相談員同士の活発な意見交換、そして講演から多くを学び、相談員の交流を含め有意義な2日間となりました。



給与振込口座は〈中央ろうきん〉がおすすめ!



ATM・CD引出手数料 がキャッシュバック!

〈中央ろうきん〉のカードなら
**ATM引出手数料が
誰でも即時
キャッシュバック!**

0円



さらに、便利になりました!
キャッシュカードが全国の金融機関・コンビニATMで使える!

銀行・信金・信組 ゆうちょ銀行 イオン銀行

24時間
ご利用可能

セブン銀行 FamilyMart ATM など

始発から終電まで
年中無休!!

JR東日本の
ATMコーナー VIEW ALTTT
ビューアルツツ

※設置場所や営業時間、メンテナンス等によりご利用いただけない場合があります。

◆ご利用に関しては以下をご確認ください

【ATM・CD引出手数料キャッシュバックサービス】

※普通預金・貯蓄預金口座のお引出し、
カードローン(マイプラン・教育ローン [カード型])
のお引出しを対象に、ATM・CDご利用時のお引出
手数料が即時にご利用口座へキャッシュバックされます。
※キャッシュバック回数に制限はありません。

2018年10月1日現在



例えば、手数料
比べたら
こんなにオトク!

引出手数料	1ヶ月の引出回数 108円の場合 × 5回 × 12ヶ月 = 1年間	6,480円
振込手数料	1ヶ月の振込回数 432円の場合 × 3回 × 12ヶ月 = 1年間	15,552円

キャッシュ
バック
される金額!!

お問い合わせ・ご相談は 〈中央ろうきん〉 千葉県本部 TEL.043-251-5162

ZENROSAI NEWS



全労済
公式キャラクター
ビットくん

あらゆる暮らしの シーンをしっかりガード。

全労済の住みいる共済	火災共済・自然災害共済	こくみん共済
総合医療共済	せいめい共済	マイカー共済
自賠償共済	団体生命共済	交通災害共済
新セット移行共済		

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

2018 全国福祉強化キャンペーン

2018 全国一斉 Action! 福祉強化キャンペーン

 千葉県労福協

全国で展開中!

- 労働者福祉運動で、共助の輪を地域に広げよう!
- 奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう!
- 生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう!



2018 全国一斉 Action! 福祉強化キャンペーン

労働者福祉運動で、共助の輪を地域に広げよう!

- はたらく仲間の助け合い・支え合いを!
- 労働組合と協同組合(ろうきん・全労済・生協)が働く者と地域に安心を届ける存在になろう!
- 地域の防災・減災に取り組もう!



多量債務や自然災害から家族を守るろう! 2018 全国福祉強化キャンペーン

2018 全国一斉 Action! 福祉強化キャンペーン

生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう!

- 社会的孤立をなくし、「居場所」を作ろう!
- 子どもの貧困を生まない地域づくりをしよう!
- 地域でのNPOや市民団体等とのネットワークを!



みんなで声をあげよう! 2018 全国福祉強化キャンペーン

2018 全国一斉 Action! 福祉強化キャンペーン

奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう!

- 奨学金制度の更なる拡充と教育費負担の軽減を求めて声をあげよう!
- 未来を担う若者や子どもたちを支えよう!
- 奨学金と教育費負担のアンケートを行おう!

WEBアンケート実施中!
<https://www.rofuku.net>
実施期間~2018年11月30日(金)



みんなで相談しよう! 2018 全国福祉強化キャンペーン

くらし何でも 相談ダイヤル



各分野のプロがあなたのご相談にお答えします。

どうしよう?



くらし相談 法律相談
労働相談 多重債務

相談無料

ちばライフサポートセンター

いつでも そうだん よい よい
0120-53-4141

受付時間 平日 午前10:00~午後5:00 <http://www.chiba-lsc.jp>

実施団体:一般社団法人 千葉県労働者福祉協議会(略・労福協)

悩むより
まずは
お電話を!

